

秋

駐日トルコ大使および駐日トルコ商工会議所会頭と柏崎市長との書簡の経緯

2006. 3. 15

経緯

- ① 平成 17 年 3 月 31 日 駐日トルコ大使から柏崎市長へ書簡 (所在不明)
- ② 平成 17 年 4 月 06 日 駐日トルコ大使から柏崎市長へ書簡 (所在不明)
- ③ 平成 17 年 6 月 01 日 駐日トルコ商工会議所会頭より柏崎市長へ書簡
- ④ 平成 17 年 6 月 01 日付け書簡で 1・2 の書簡の存在を知る。 6/6 相談
在日トルコ大使館に 1・2 の書簡の内容確認。写しを送ってもらう。
- ⑤ 平成 17 年 6 月 23 日 柏崎市長・観光交流課長がトルコ大使を訪ねる。 <訪ねの説明書>
新設大使館の案内付
経緯の調査
- ⑥ 平成 18 年 1 月 31 日 駐日トルコ大使から柏崎市長へ書簡
- ⑦ 平成 18 年 2 月 28 日 柏崎市長・産業振興部長がトルコ大使館訪問。
駐日トルコ大使、駐日商工会議所会頭に書簡を渡す。

7-1
7-2

大塚幹事
3/3 2名来柏 { 事務所 (12/20/07)
会頭 (1/2/08)
HIC 友交協会

3/27 駐日商工会議所会頭出張

トルコ大使館
在東京

① 所存不明?

2005年3月31日

柏崎市長
会田 洋 様

敬愛する市長様

この度の選挙で柏崎市長に選出されたことを知り、ここに会田新市長へのお喜びを申し上げますとともに重要な責任あるお立場であることをご推察申し上げます。

トルコ文化村を主催されている柏崎は、日本においてトルコを知ってもらうことに多大な役割を担っていただいていると当大使館も注目しておりますし、トルコと日本の関係にも貢献していただいていると認識しております。と申しますのも上述のトルコ文化村は大使館の延長上にあるとも考えますし、なおかつ、柏崎市はまるで故郷のようだと感じております。

ご存知のように、2003年は日本においてのトルコ年でした。柏崎もその一つですが、日本各地で165ものイベントを開催いたしました。この間当大使館が企画したものもありましたが、いくつかは柏崎トルコ文化村が主導権をとり企画実施されました。

新しい年となりましたが、市長の親切なご支援ご協力で、トルコ文化村が継続されることを望みますし、柏崎市の将来においても二国間の文化交流に貢献することと思っております。

ご存知の通り、日本でのトルコとの姉妹都市は、串本市、砺波市、寒河江市と下関市です。柏崎市がトルコ文化村を主催されていることを考えますと、トルコの同じような規模の市との姉妹都市を考えるのが自然です。姉妹都市提携に興味がおありでしたら、トルコで柏崎と同じように美しい市で交流を始めたい市を見つけることをお手伝いできると思います。

私を含めて大使館員数名が柏崎を訪問する機会をいただけたらうれしいですし、ご都合のよろしい時に東京の大使館においでいただいても結構です。

どうぞ当方の申し出をお聞き入れください。

(署名)
ソルマズ ウナイディン
大使

翻訳者：
(財)柏崎地域国際化協会

06/07/2005

トルコ大使館
在東京

② 所在不明?

2005年4月6日

柏崎市
会田 洋 市長

敬愛する市長さま

2005年3月31日付けの市長さまへの私の書簡の続きですが、現在、柏崎トルコ文化村の活動が中断されており、操業していないことが知らされました。

以前の書簡にも記述しましたが、私どもは前述のトルコ文化村は日本におけるトルコを紹介する施設であり、日本トルコ間の友好関係の財産であると確信しています。ですからトルコ大使館はトルコ文化村の存続はトルコ文化紹介と言う当初からの構想であり、重要であると考えます。

在日トルコ商工会議所から、柏崎市がトルコ文化村の運営の譲渡する計画があることを聞きました。また在日トルコ商工会議所からは2010年まで貸借するという構想があることを聞きました。この在日トルコ商工会議所は日本において設置されたトルコの30社を超える優良企業やその経済人の集まりです。したがって、柏崎市の関係者とこの在日トルコ商工会議所関係者とお会いになっていただき、トルコ文化村をどのように運営するのか等の企画をお聞きいただきたいと思います。柏崎市へ連絡するように商工会議所の役員に伝えてあります。

私は柏崎市が望むような企画を提出できることを望んでおりますし、在日トルコ商工会議所が友好といった精神をもとにうまく運営すると確信しております。

私はトルコ文化村にたいしてのこの前向きなご検討をお聞きできることを楽しみにしております。トルコ文化村には当初の創設から多大な尽力と親善関係を築いているのですから。

どうぞ、私の心からの希望をお聞き入れください

ソルマズ ウナイディン
大使

在日トルコ商工会議所にも写しを渡してあります

翻訳者
(財)柏崎地域国際化協会

06/07/2005

